

親子聖書日課

NO.1671 2020.10/4-10

名前

[日]ユダの牧者(王)は自分の利益を図り、自宅を建てるために民を虐待しました。主は自己中心な牧者を滅ぼし、民を養う牧者を起こされます。それは「正しい若枝」主イエスです。主をわが牧者として主に従うなら、恐れるものはありません。

[月]会議に出ると、内容はよくわかります。御言葉を伝える人も「主の会議」に出てください、何を伝えたらよいか明らかになります。その会議とは、静聴の時です。毎日、御言葉に聴従する人は、実を結びます。人の声に振り回されてはいけません。

[火]本国の使信を相手国に正しく伝えるのが大使の役目です。預言者も全く同じです。神の国の使信を正しく相手に伝えるのです。預言者に要求されていることは、「忠実」であることです。御言葉は人を生かしますから、忠実に語りましょう。

[水]「主であることを知る心」は、主を愛することから生まれます。主を愛すれば、いつでも一緒にいたいと思います。日曜だけクリスチャンでは、主を深く知ることはできません。「真心をもって」主に仕えましょう。主の素晴らしさがよくわかります。

[木]家族に何年伝道しても信じてくれないと、もうだめかと諦めたくりますが、エレミヤは違いました。彼は23年間「倦むことなく」伝道しました。伝道はマラソンと同じです。忍耐強く続けてこそ、実を結びますから、倦むことなく語り聞かせましょう。

[金]主は何度も悔い改めを迫ったのに、民は聞こうとしなかったのです。裁かれました。私達も「怒りの酒の杯」を飲むべきところでした。しかし、主イエスが代わりに飲んで下さったので、もうよろめき、恐怖にもだえることはありません。主に感謝です。



[土]主の言葉は厳しすぎると思えても、一言も省かないで語ることです。エレミヤは人を恐れなくて、勇気をもって語ったので、その真実が伝わりました。聖書は「命の書」です。どこからでも語るなら、主を信じる人が起こされることでしょう。

| | 聖書 | 問題 | 答え |
|----------|------------------------|---------------------------------|----|
| 日 | エレミヤ 22:24- 23:8 | 彼らを牧する誰を主は立てられますか。 | |
| 月 | 23:9-24 | 彼らが主の何に立ったのなら、民に主の言葉を聞かせますか。 | |
| 火 | 23:25-40 | 主の言葉を受けた者はどのように主の言葉を語るがよいですか。 | |
| 水 | 24:1-10 | 主はどんな心を彼らに与えますか。 | |
| 木 | 25:1-14 | エレミヤは何年の間、主の言葉を倦むことなく語り聞かせましたか。 | |
| 金 | 25:15-38 | 主の手からどんな杯を取り、全ての国々に飲ませるべきですか。 | |
| 土 | 26:1-24 | 主の命じるこれらの言葉をどのぐらい語るべきですか。 | |
| 感想と祈りの課題 | | | |